

平成30年度 香美町立小代中学校 学校評価（3学期・保護者用）

氏名

◆評価の観点No.1～10について、評価〔4～1〕から選んで、項目ごとに○印を1つ付けてください。判断できない、または、わからない場合は一番右の欄に○印を付けてください。

わからない。
判断できない。

〔 評価 4:十分 3:おおむね 2:不十分 1:まったく不十分 〕

評価の観点	NO	評 価 内 容	評 価					3	1
			4	3	2	1	学期	学期	
開かれた学校づくり	1	オープンスクールなど住民参加の教育活動の推進や学校版教育環境会議の開催、学校だよりやホームページなどを通し積極的に学校の様子を伝えようとしている。	11	25	0	0	1	3.3	3.3
生徒指導	2	行き過ぎた指導にならないように留意し、人間的なふれあいを大切にした指導に努め、生徒をよく理解し、適切な指導を行っている。また、いじめ防止に家庭と連携して取り組んでいる。	6	26	2	1	2	3.1	2.9
キャリア教育(進路指導)	3	将来を見据えて自分を見つめさせるとともに、夢や目標を持たせ、自分らしい生き方を考えさせる指導が計画的になされている。	4	24	5	0	4	3.0	2.9
危機管理体制の整備	4	自らの命を守るため、徹底した防災教育や防犯体制の整備に努めるとともに、家庭や地域社会・関係機関との連携、協力体制が推進できている。	7	24	2	0	4	3.2	3.1
基礎基本の定着と個に応じた学習指導の充実	5	どの生徒にも学ぶ喜び、分かる楽しさを味わわせ、確かな学力を身につけさせるため、指導内容・方法の工夫など個に応じたきめ細やかな指導をすすめている。	7	20	4	2	4	3.0	2.9
道徳・人権教育	6	人権意識を高め、道徳的な実践力を培うため、道徳の時間の指導を中心として教育活動全体で道徳・人権教育に努めている。	8	23	1	0	5	3.2	3.2
特別活動	7	スポーツフェスティバルや文化祭、生徒会活動などで生徒が自主的な活動ができるように指導している。	19	17	1	0	0	3.5	3.4
ふるさと教育・体験活動	8	校区ならではの教育資源や地域の人材・素材を効果的に活用し体験的なふるさと教育を推進している。また、「トライやる・ウィーク」など家庭や地域社会と連携した取組を進めている。	18	19	0	0	0	3.5	3.4
町の取組推進	9	3つの町民運動「読書、あいさつ、体力づくり」の取組を進め、効果をあげている。	8	22	4	0	3	3.1	3.2
小中一貫化教育	10	小学校と学習面や生活面で連携し合う教育を進め、効果をあげている。	9	23	1	0	4	3.2	3.2

* 学校改善に向けての方法について、お気づきの点がございましたらご記入ください。

- ①学校の様子・活動等、学級通信や小代中だよりを出さないの、把握があまりできませんでした。単に家庭の問題ではありますが、判断しにくい項目が増えました。
 ②ホームページで行事日程を見ることもあるので、更新が早いとありがたいと思いました。
 ③課題が多く、終わらせるのに時間がかかります。時間の使い方が下手なものもあるかもしれませんが、毎日結構大変です。